

Skip UP!

2014年 5月19日

発行責任者 森川 学

NO. 66 編集責任者 情 宣 部

2014年夏季手当交渉

基準内賃金×2.5ヶ月を要求!!

回答指定日：6月13日

支払い指定日：7月7日

中央本部は5月19日に、「2014年度夏季手当の申し入れ」を行いました。

本部

- ①平成25年度の34億円の黒字は組合員の努力によるものである
- ②昨年度の期末手当は過去最低であり、努力の還元として満額回答を応えるべき
- ③計画達成のために、やる気・モチベーションを向上させることが前提である

会社

- ①収入は、新年度になってから現時点はほぼ計画通りに推移している
今後、反動の影響がどこまで残るかは予測できない状況
- ②一方、経費面では動力費等の増加が確実に楽観視できない
- ③新たな経営手法として利益管理を始めたが、効果が出るまでには時間がかかる
- ④鉄道事業部門の黒字を目指すために、経費についてももしっかりコントロールする必要がある

昨年の悔しさと、私たちの努力と苦勞を会社にぶつけて 生活給をかち取ろう!!